

教育プログラムの概要及び採択理由

機 関 名	総合研究大学院大学	申請分野(系)	理工農系
教育プログラムの名称	全教員参加型博士課程教育の構築 (新しい生命観で未来を語る人材の育成)		
主たる研究科・専攻名	先導科学研究科		
(他の大学と共同申請する場合の大学名、研究科専攻名)			
取組実施担当者	(代表者) 長谷川 真理子		

[教育プログラムの概要]

この教育プログラムは、学生それぞれが自らの生命観を確立し、それをこれからの社会の発展に生かすことのできる人材として育成されることを目的に編成されたものである。最大の特徴は、全学生に全教員が関わりつつ学習・研究プロセスの管理を行う点で、これを「**全教員参加型博士課程教育**」と呼ぶ。プログラムには従来の大学院教育にはない、斬新な取組みが数多く含まれる。全教員による厳格な面接入試、生物学の広い分野をカバーする基礎講義と実習、科学と社会に関する基礎講義、様々な分野に触れるローテーション制度、副論文制度などである。これら制度を真に実質的なものにするため、厳格な成績評価が連動している。このプログラムは、研究科の改組を機に担当教員全員でほぼ1年をかけて構築されたもので、本年4月に第一期生を受け入れたところである。

教育プログラムは2コースから成る。一つは、遺伝子から生態系に至る生命現象の階層性を理解し、各階層を結びつける広い視野を持った生物学の専門家を養成するコース、もう一つは、生物学を中心とする現代科学の素養をもとに、科学と一般社会とをつなぐ接点となる専門家を養成するコースである。ともに、研究者と、研究以外の場で働く専門家との双方の育成を視野におく。

生物の多様性と歴史性を包括的に理解するには、進化の概念が必須である。さらに今後、単なる新発見ではなく、新たな価値の創造に寄与できる人材を育てるためには、限定された科学の分野にとどまらず、人類全体にとっての学問的叡智とは何かを熟考できる研究環境を提供せねばならない。これが、本教育プログラムの基本理念である。

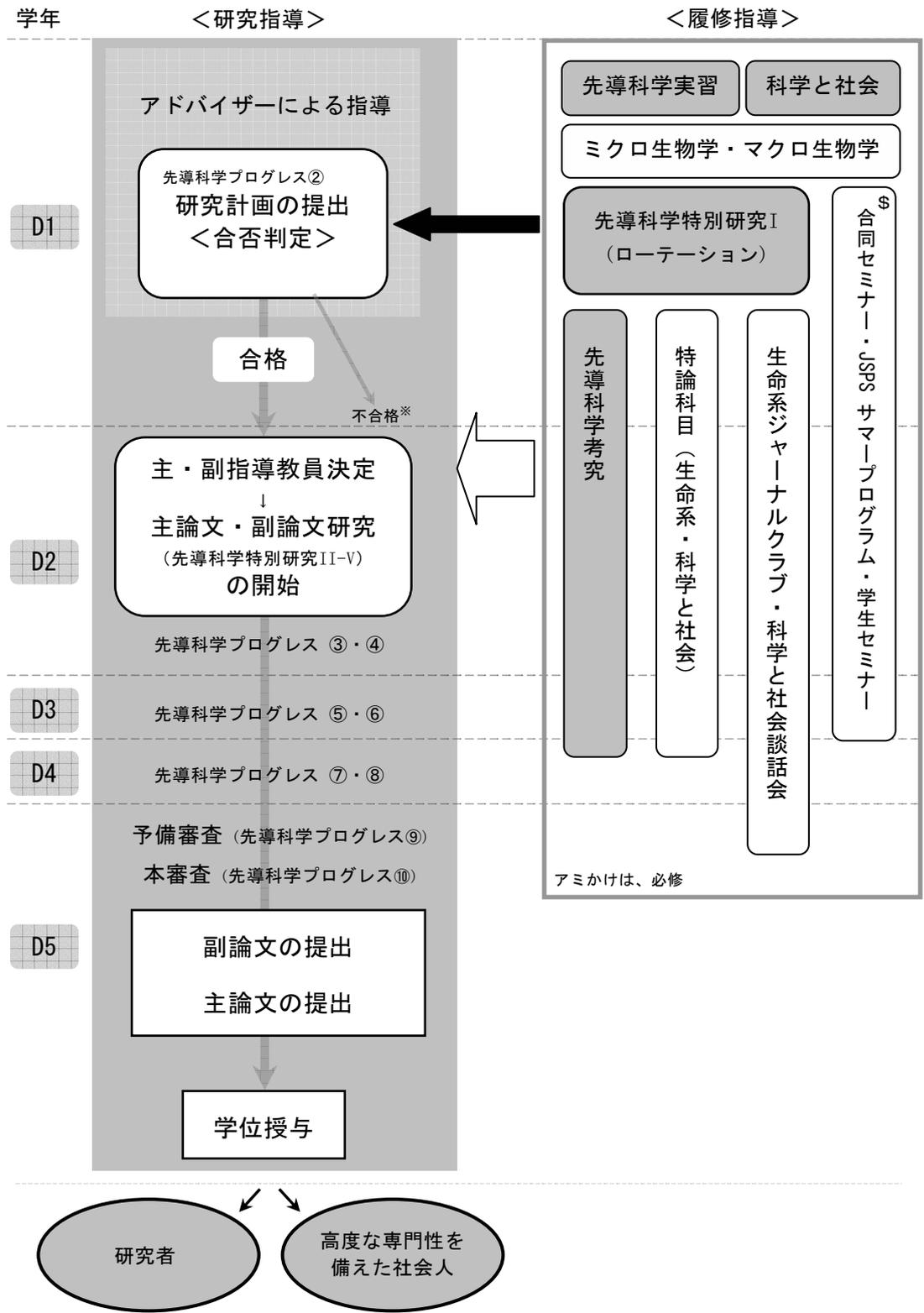
本教育プログラムでは、1年次の学生は特定の研究室には所属しない。この間、それぞれの学生に3人の教員がアドバイザーとして研究の方向と履修計画に対する助言を行う。1年次には基礎教育科目として、生物学の広い理解のための**ミクロ生物学**、**マクロ生物学**、**先導科学実習**、科学の哲学・歴史・社会の関係を論ずる**科学と社会**の講義を置く。**各特論**は専門の選択科目として置く。**先導科学考究**では全学生とスタッフが一同に会し、各分野の最先端の研究とその歴史的意義について討論する。1年次の**先導科学特別研究1**では、3つの研究室でそれぞれ4週間ずつ、研究に参加する(ローテーション)。これらの経験をベースに、学生は研究分野とテーマを絞り込んでゆく。

研究の進捗状況を評価するため、学生には年2回の**先導科学プロGRESS**で研究中間発表を行う。プロGRESSは5年次まで必修で、在学期間中に計10回行う(**プロGRESS①～⑩**)。1年生はプロGRESS②で研究計画を発表、教員によって計画が承認されれば、2年次から博士研究を開始する。

学位取得の条件として、**主論文**の他に**副論文**を課す。生命系の学生は社会系で、社会系の学生は生命系で副論文を書く。副論文作成をサポートするために、**生命系ジャーナルクラブ**および**科学と社会談話会**を開く。

* ゴシック体は、次ページ概念図中の主な科目名などに対応している。

履修プロセスの概念図（履修指導及び研究指導のプロセスについて全体像と特徴がわかるように図示してください。）



※ ; 2年次にローテーションを再び行った後、研究概要を提出して合否判定を受ける。合格者は、指導教員を決定後博士研究を開始する。不合格者は、修士論文の作成を行う。

\$; 学生による企画セミナーなど、全学的取り組み。

<採択理由>

総合研究大学院大学の研究科改組を機に生命科学部門の大学院教育の実質化を目指しており、特に新しい生命観を持った人材養成に向けて、全学生に全教員が関わりつつ学習・研究プロセス管理を行う「全教員参加型博士課程教育」という充実した教育体制が整備されている点は高く評価できる。

また、本教育プログラムの大学全体の中での位置付けも明確にされており、全学的な支援体制も計画されているので、今後の展開が期待される。プログラムの中核に据えられている生命に関する基本理念は、人材養成の目標の一つである研究者と社会をつなぐコミュニケーター養成にとっても極めて重要であり、基本理念に関する十分に幅を持たせた教育課程を準備して、大学の設置形態の特長を活かした教育が推進されることを期待する。